

サンフランシスコ・マンドリン・オーケストラ（SFMO）は、ゴールデンゲートブリッジの75周年創立記念日を祝う音楽コンクールを開催します（詳しくは [www.goldengatebridge75.org](http://www.goldengatebridge75.org)、英語のみ）。作曲家が、由緒ある金門橋の敬意を払う新曲を作っていたきたいです。作曲は我がオーケストラが2012年4月から6月まで演奏します。入選作曲は収録され、多様なテレビ・ラジオ局に公開されます。

SFMO 芸術監督の Nicola Swinburne Bocus 曰く、「我々の音楽は殆ど、数世紀も前に作られ、音楽がとらえる感情を使って当時の人々の人生や世界に関して教えてくれる。私達が伝えたいのは、現代生活の事件と感覚も、現在の楽器でもつかむことができる。」

SFMO というのは、20～25人の地域オーケストラです。マンドリン、マンドーラ、オクターブ・マンドリン、マンドチェロ、ギター、ベースから成っています。普通の擦弦オーケストラとは違い、撥弦オーケストラにもなり、マンドリン専用の技術、トレモロの使い方、楽器の和音と律動の特徴などが独自の観点です。

コンクールの詳細は、2011年8月1日に SFMO のホームページ ([www.sfmandolin.org](http://www.sfmandolin.org)) に発表されました。上位3位の作曲の審査員は、Tony Kaye、Keith Harris、Carlo Aonzo となります。オーケストラこそが、最終選考の中から入選を選択します。応募形式、作曲期間、マンドリンオーケストラの編曲に関する情報は、サイトをご覧ください。提出締切日は2012年1月31日です。

作曲の必要期間は、3～8分となります。最初の提出は楽譜と、音楽とブリッジの関係を説明する作文を応募することです。3人の審査員は提出された作曲を検討して上位3位を選択します。その3曲は、2012年4月から5月、オーケストラのリハーサルで演奏されます。賞金は以下のように分裂されます。\$1200（一等賞）\$300（二等賞）\$100（三等賞）

興味のある方は、SFMO ニューミュージックセクレタリー Nicola Bocus 宛にお問い合わせください ([newmusicinfo@sfmandolin.org](mailto:newmusicinfo@sfmandolin.org))。コンクール情報・更新のメーリングリストのサインアップは [www.sfmandolin.org/newmusic.shtml](http://www.sfmandolin.org/newmusic.shtml) をご覧ください。